

## 令和2年度 年間指導計画を見直す際の参考資料

### 小学校 第1学年 「算数（学校図書）」

95時間（70%）

| 週  | 指導事項                        | 単元名                      | 小単元名            | 時間数 | 留意点  |
|----|-----------------------------|--------------------------|-----------------|-----|--|
| 1  | A (1)<br>ア (7) (4)<br>イ (7) | 1. 10までの かず              | ぼくじょうたいげん       | 1   |  |
|    |                             |                          | ①1から 5まで        | 3   | ・日常生活の中で意図的に利用する機会を設ける。                                  |
|    |                             |                          | ②6から 10までと 0    | 3   | ・日常生活の中で意図的に利用する機会を設ける。                                  |
| 2  |                             | 9時間                      | ③大小・系列          | 2   |  |
| 3  | A (1)<br>ア (4) (5)          | 2. いくつと いくつ              | ①いくつと いくつ       | 3   | ・ブロックなどを操作する時間を確保する。                                     |
|    |                             |                          | ②10をつくろう        | 1   | ・実態に応じて、前時の10の構成と合わせて学習をする。                              |
| 4  | A (2)<br>ア (7) (4)<br>イ (7) | 3. あわせていくつ<br>ふえるといくつ    | ①あわせて いくつ       | 4   | ・ブロックなどを操作する時間を確保する。                                     |
|    |                             |                          | ②ふえると いくつ       | 4   | ・ブロックなどを操作する時間を確保する。                                     |
| 5  | A (2)<br>ア (7) (4)<br>イ (7) | 3. あわせていくつ<br>ふえるといくつ    | ③たしざん かあど       | 1   | ・実態に応じて、(P.45)「たしざんかあど」は、カードの使い方を授業で扱い、家庭学習でも利用できるようにする。 |
|    |                             |                          | ④0の たしざん        | 1   | ・実態に応じて、「ふえるといくつ」と関連させて扱う。                               |
| 6  | A (2)<br>ア (7) (4)<br>イ (7) | 3. あわせていくつ<br>ふえるといくつ    | ⑤たしざん えほん       | 1   |  |
|    |                             |                          | ⑥できるようになったこと    | 1   |  |
| 7  |                             | 12時間                     |                 |     |  |
| 8  | A (2)<br>ア (7) (4)<br>イ (7) | 4. のこりはいくつ<br>ちがいはいくつ    | ①のこりは いくつ       | 5   | ・ブロックなどを操作する時間を確保する。                                     |
|    |                             |                          | ②ひきざん かあど       | 1   | ・実態に応じて、(P.58)「ひきざんかあど」は、カードの使い方を授業で扱い、家庭学習でも利用できるようにする。 |
| 9  | A (2)<br>ア (7) (4)<br>イ (7) | 4. のこりはいくつ<br>ちがいはいくつ    | ③0の ひきざん        | 1   | ・実態に応じて、「のこりはいくつ」と関連させて扱う。                               |
|    |                             |                          | ④ちがいは いくつ       | 3   | ・ブロックなどを操作する時間を確保する。                                     |
| 10 | A (2)<br>ア (7) (4)<br>イ (7) | 4. のこりはいくつ<br>ちがいはいくつ    | ⑤ひきざん えほん       | 1   |  |
|    |                             |                          | ⑥できるようになったこと    | 1   |  |
| 10 |                             | 13時間                     |                 |     |  |
| 11 | A (1)<br>ア (4) (4)<br>イ (7) | 5. なんばんめかな               | ①なんばんめ          | 2   | ・生活の中で意図的に利用する機会を設ける。                                    |
|    |                             |                          |                 |     |  |
| 12 | A (1)<br>ア (4) (4)<br>イ (7) | 6. いくつあるかな               | ①いくつ あるかな       | 2   |  |
|    |                             |                          |                 |     |  |
| 13 | A (1)<br>ア (4) (4)<br>イ (7) | 7. 10よりおおいかず<br>かずをかぞえよう | ①20までの かず       | 4   |  |
|    |                             |                          | ②たしざんと ひきざん     | 2   | ・問題練習の時間が不足する場合は家庭学習も利用する。                               |
| 14 | C (2)<br>ア (7) (4)<br>イ (7) | 8. なんじなんじはん              | ①とけいのよみかた       | 2   | ・日常生活の中で意図的に利用する機会を設ける。                                  |
|    |                             |                          |                 |     |  |
| 15 | B (1)<br>ア (7) (4)<br>イ (7) | 9. かたち (1)               | ①かたちあそびを しよう    | 2   | ・具体物を実際に扱い、ものの形に着目できるようにする。                              |
|    |                             |                          | ②えを かこう         | 1   | ・新型コロナウイルス感染症に留意し、場合によっては、時機をずらす。                        |
| 16 | A (2)<br>ア (7) (4)<br>イ (7) | 10. たしたりひいたり<br>してみよう    | ①3つの かずの けいさん   | 2   | ・2つの数の加法計算を基にして、3つの数の加法計算の仕方を考えることを扱う。                   |
|    |                             |                          |                 |     |  |
| 17 | A (2)<br>ア (4) (4)<br>イ (7) | 11. たしざん                 | ①くりあがりの ある たしざん | 6   | ・具体物を用いながら、10のまとまりを意識できるようにする。                           |
|    |                             |                          | ②たしざん カード       | 1   | ・実態に応じて、(P.8)「たしざんかあど」は、カードの使い方を授業で扱い、家庭学習でも利用できるようにする。  |
| 18 | A (2)<br>ア (4) (4)<br>イ (7) | 11. たしざん                 | ③できるようになったこと    | 1   |  |
|    |                             |                          |                 |     |  |
| 18 |                             | 8時間                      |                 |     |  |

|             |  |                        |                 |   |  |
|-------------|--|------------------------|-----------------|---|--|
| 16          | A (2)<br>ア (4) (ウ)<br>イ (7)                            | 12. ひきざん               | ①くりさがりの ある ひきざん | 6 |  |
|             |  |                        | ②ひきざん カード       | 1 | ・実態に応じて、p18「ひきざんかあど」は、カードの使い方を授業で扱い、家庭学習でも利用できるようにする。      |
|             |  |                        | ③たすのかな ひくのかな    | 1 |  |
|             |  |                        | できるようになったこと     | 1 |  |
| <b>9 時間</b> |  |                        |                 |   |  |
| 17          | C (1)<br>ア (7) (4)<br>イ (7)                            | 13. くらべてみよう            | ①ながさくらべ         | 3 | ・生活の中で利用する機会を意図的に設ける。<br>・新型コロナウイルス感染症に留意し、場合によっては、時機をずらす。 |
|             |  |                        | ②かさくらべ          | 2 |  |
|             |  |                        | ③ひろさくらべ         | 1 |  |
|             |  |                        | できるようになったこと     |   |  |
| 18          |  |                        | <b>6 時間</b>     |   | ・①～③の追究の過程で、問題を精選して扱ったり、家庭学習で扱ったりする。                       |
|             |  |                        |                 |   |  |
|             |  |                        |                 |   |  |
|             |  |                        |                 |   |  |
| 19          | A (1)<br>ア (ウ) (カ)<br>イ (キ)<br>イ (7)<br>A (2)<br>ア (エ) | 14. 20より 大きい かずを かぞえよう | ①100までのかず       | 4 |  |
|             |  |                        | ②100より 大きい かず   | 1 |  |
|             |  |                        | ③たしざんと ひきざん     | 3 |  |
|             |  |                        | できるようになったこと     | 1 |  |
| <b>9 時間</b> |  |                        |                 |   |  |
| 20          | C (2)<br>ア (7)<br>イ (7)                                | 15. なんじなんぶん            | ①とけい            | 2 | ・「8. なんじなんぶん」と関連させて扱う。<br>・日常生活の中で意図的に利用する機会を設ける。          |
|             |  |                        | <b>2 時間</b>     |   |  |
| 21          | A (1)<br>ア (ウ)<br>A (2)<br>ア (4)<br>イ (7)              | 16. たすのかなひくのかな         | ①たすのかな ひくのかな    | 3 |  |
|             |  |                        | ②なかよく わけよう      | 1 |  |
| <b>4 時間</b> |  |                        |                 |   |  |
| 21          | D (1)<br>ア (7)<br>イ (7)                                | 17. かずしらべ              | ①かずしらべ          | 1 |  |
|             |  |                        | <b>1 時間</b>     |   |  |
| 21          | B (1)<br>ア (7) (4)<br>イ (7)                            | 18. かたち(2)             | ①かたちづくり         | 2 | ・色板や数え棒を使った活動は、使い方や動機付けを授業で扱い、家庭学習でもじっくり取り組めるようにする。        |
|             |  |                        | <b>2 時間</b>     |   |  |

### ※時間数の精選方法（例）

- 授業中は学習の動機付けや考えを全体で交流して学びを深める活動に重点をおきます。
  - ・授業中は学習の見通しをもって問題解決を行うことで、単元、単位時間の授業を充実させます。問題練習や活動時間を授業中十分に確保できない場合は、学校生活や家庭学習も利用します。
- 活動の機会をつくる。
  - ・第1学年では、ブロック、模型時計、色板などを操作する中で、気付きを促したり、理解を深めたりすることが大切です。扱う内容に軽重をつけることにより、ねらいを明確にした活動の機会を重視するとともに、日常生活の中でも繰り返し活用できるように促します。
- 指導内容に基づき、授業中に扱う考えや活動を精選します。